

令和5年度 家庭クラブ活動紹介

1. 活動内容

- ・福祉施設ボランティア（鉢花贈呈、小物贈呈）
- ・家庭クラブ週間（高齢者に贈呈する苗ポットの寄せ植え）
- ・色麻町交通安全街頭キャンペーンへの参加（交通安全マスコット製作等）
- ・ふれあいハート訪問事業（鉢花贈呈・お弁当配達補助・お弁当の献立・ラベルシールの考案等）
- ・卒業生コサージュ製作

2. 活動紹介

福祉施設ボランティア（鉢花贈呈、小物贈呈）

本校で育てた鉢花や小物を福祉施設の方々に贈呈しました。今年度も施設利用者の方々と接触が困難であったため、施設職員の方にお渡ししました。職員の方を介して施設利用者の皆さんから感謝の言葉をいただき活動の励みとなりました。



・サルビア
・ベゴニア
・マリーゴールド



交通安全キャンペーン

今年もカエルのマスコットを製作しました。少しでも交通事故が減り、運転手の方々が無事に「カエル」ようにという思いを込め、地域の方と一緒に交通安全を呼びかけました。



ふれあいハート訪問事業

ふれあいハート訪問事業の補助活動を行いました。

活動内容としては一人暮らしの高齢者の方に加美農で育てた鉢花やお弁当の配達をしました（インフルエンザが流行してしまったため、今年度はお弁当配達のみ中止）。お弁当は加美農生が育てた食材を使用し、さらに加美農生が考案した献立（「令和5年度高校生地産地消お弁当コンテスト」に応募したお弁当）をもとに近隣のJAグループの方々に作っていただきました。加美農生のアイデアとまごころがいっぱいに詰まったお弁当となりました。

加美農生考案
レシピ



3. 感想・反省

今年度は新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ移行した事により、校内・校外活動ともに幅広く活動することができました。昨年度に引き続きこの1年は、色麻町社会福祉協議会をはじめ、加美警察署や近隣の福祉施設等多くの地域機関に御協力いただき、積極的に活動に取り組みました。私が特に印象に残っていることは、鉢花を贈呈した活動です。入居者の方や施設の方々の喜んだ顔を見ると、やってよかったと心から思えたからです。

今後も日々の学習場面において得た知識を活用し、地域や学校のために私たちができることを考えていきたいです。さらに、様々な取り組みに挑戦し沢山の方々に笑顔を届けたいです。

R5家庭クラブ活動の様子

< 家庭クラブ（FHJ）の紹介 >

Future Homemakers of Japan

家庭クラブとは、家庭科を学んでいる生徒を中心とする組織です。家庭科の学習を生かして、地域の生活の充実向上に役立たせるための実践活動が学校家庭クラブ活動です。学校や地域を対象としたグループ活動であることが特徴です。学校家庭クラブの活動には研究・広報活動、ボランティア活動、交流活動などがあります。

< 家庭クラブ週間 >

家庭クラブ委員と家庭クラブ役員が苗ポットの寄せ植え作業を行いました。寄せ植えをしたお花は7月に介護施設に贈呈しました。



< 福祉施設ボランティア >

7月、12月 特別養護老人ホームと芍薬の里へ訪問し、鉢花を贈呈しました。



寄せ植えをしたお花の説明をしながらお渡ししました。

< 色麻町交通安全街頭キャンペーン（マスコット配布） >

9月に地域の方々と一緒に交通安全活動を行いました。

カエルのマスコットを製作



皆さんが無事にカエルことを願い
朝の通勤時間帯に配布しました。

<ふれあいハート訪問事業 鉢花配達補助>

10月に学校で育てたミニクラメンを色麻町にお住いの高齢者の方々に配達してきました。

社会福祉協議会の方と一緒に1年生が配達



ミニクラメンの育て方のポイントを丁寧に説明しながらお渡ししました。